

「医療機関における難聴患者さんとのコミュニケーションの改善」

■製品の目的

・医療機関での外来や薬局窓口での、難聴患者様や高齢者との音声コミュニケーションにおいて円滑なコミュニケーションを実現する卓上型対話支援機器です。

■概要

・高齢者の多くに高い音域の声が聞きづらくなる難聴が生じることは広く知られていますが、個人差も大きいと言われていています。難聴者と健聴者とのコミュニケーションは両者にとって負荷がかかってしまう。一般的に聞こえにくい場合は、高音域が低下することで子音の聞き取りが難しくなっている場合が多く発生しています。comuoonは、話者側の音声を高感度のマイクを通して、聞き取りやすい周波数帯域にアンプで調整し、音の指向性が高い特殊なスピーカーを通して聞き易い音を作り出し、円滑なコミュニケーションを実現することができます。



「医療機関における難聴患者さんとのコミュニケーションの改善」

■ポイントまたは将来展望

話す側で聞こえにくい人びとをサポートするという、これまでに全くなかったアプローチなので開発当初は理解が進まず苦労をいたしました。第115回日本耳鼻咽喉科学会・学術総会にて九州大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科分野チームにより有効性が報告されたことで、高い評価を頂くことができました。また、2014年には「グッドデザインベスト100」および、「ものづくりデザイン賞」を受賞させていただいたことでデザインについても高い評価を頂くことができました。

本年度は、総理官邸が発行する海外向け政府広報誌『We Are Tomodachi』に、「comuoon」の紹介記事が掲載頂いたことをきっかけに、世界的にむけて話者側から支援する新しいコミュニケーションサポートの形をご提案していきたいと思っております。

universal
sound
design®

ユニバーサル・サウンドデザイン

株式会社

代表取締役 中石 真一路

所在地：福岡県中央区

設立：平成24年(2012年)

資本金：11,100万円

従業員：11名

